

令和5年度 小栗栖宮山小学校 教育目標

京都市のめざす子ども像

<3つの姿>

「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」

①広い視野と豊かな感性をもち、よりよい人生や社会を創造できる

②様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる

③多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる

『共創力（多くの人と協働し、新たな自分を創造する力） を身につけた児童・生徒の育成』

<学校経営方針>

児童・生徒が いつも“いそいそ”と来られる学校づくりをめざす

- ① みいつけた 「発見」 ~目的や課題を設定・解決し新たな価値を
生み出そうとする児童・生徒~
- ② いつしょに 「協力」 ~みんなと共に、目標に向けて協力する児童・生徒~
- ③ チャレンジ 「挑戦」 ~失敗しても粘り強くチャレンジする児童・生徒~

<重点目標> ~生きて働く知識・技能を發揮できる環境を整える~

「授業で児童・生徒を変える」⇒「授業で児童・生徒が変わる」⇒「児童・生徒が授業を変える」